

会 議 要 旨

会議名	平成22年度 第2回 館山市環境審議会
開催日	平成22年11月30日
開催場所	館山市役所 2号館 第2階会議室
出席者	館山市環境審議会委員 10名、建設環境部長、事務局(環境課職員3名)
公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開 <input type="checkbox"/> 非公開
非公開の場合の理由	
傍聴者	0名
会議概要・結果等	<p>議事(1) 館山市残土条例の改正について 議事(2) その他</p> <p>【議事(1)について】</p> <p>事務局が下記のとおり改正案について説明</p> <p>(改正理由) 千葉県・近隣市町条例と制定時期の違いから不整合があり、近年支障を来たようになったため。</p> <p>(改正内容) 現地における地質検査を義務付ける。 手数料を徴収する。 土砂等の安全証明書類を「申請書」ではなく「土砂搬入届け」に添付とする。 構造基準を変更する。 申請書等の添付書類を一部変更する。</p> <p>会議の内容 改正条例施行の時期について、3月議会で議決後半年間の周知期間を設け、10月1日からを考えている事に関して、改正案について業者に事前に意見を聞いたら、年度当初から施行でも良いのではとの意見があったが、3月議会を通過して初めて確定するので、その後、正式に業者に周知する必要があると説明する。 館山市残土条例の改正案については、全会一致で賛成となった。</p> <p>【議事(2)について】</p> <p>その他「ゴミの減量化の取組について」その後の報告</p> <p>(方策1) 可燃ごみ収集回数の見直し ・曜日ごとの収集地区割案を設定した。</p>

・来年1月～2月に各連合町内会単位での説明会の実施する予定。

(方策2) 3R及びごみの分別に係る啓発活動の推進

・地区説明会の中で説明していく。

・環境美化カレンダーの中に、啓発記事を織り込む。

(方策3) その他(粗大ごみの収集に係る有料化の導入)

来年度1年間をかけて、導入の可否・導入する場合のしくみ等について検討を行い、平成24年度からの実施を目指している。

会議の内容

地区説明会の際には、ゴミを減量化するための具体的な方法を持って望んでもらいたい。との要望があった。